SPACE INDUSTRY

アポロ計画とは
月へ行き帰った国家計画

NASAが1962〜1972年に進めた有人月探査計画。有人ミッション11回のうち6回で月面着陸を果たしました。



月に降りるだけじゃなく、帰ってくるまでが目標。
そのために何が要ったんだろう？

MISSION RECORD

アポロ計画が成し遂げたこと

月面着陸ミッション

6回

有人ミッションは11回（1962〜1972年）

- 目標

  1960年代が終わるまでに人を月に着陸させ、**無事に地球へ帰す**

- 規模

  最盛期に政府・産業・大学から**40万人**が関与

> **月面を歩いたのは12人。全員が地球へ帰還**

FLIGHT PLAN

アポロ11号の8日間

STEP 01

サターンVで打ち上げ

1969年7月16日・全高111メートルの3段式ロケット

→

STEP 02

月着陸船で月面へ

2人が「イーグル」で降り、7月20日に着陸

→

STEP 03

司令・機械船と合流

月を回る船でコリンズが待機し、2人を迎えた

→

STEP 04

地球へ着水

7月24日、3人そろって海に着水

月周回軌道ランデブーで降りる船と帰る船を分けた

KEY MISSIONS

主なミッションで起きたこと

01 **アポロ1号** 1967
地上試験中の火災で3人を失った
着陸なし

02 **アポロ8号** 1968
人類が初めて月を周回し「地球の出」を見た
着陸なし

03 **アポロ11号** 1969
初の有人月面着陸
着陸

04 **アポロ13号** 1970
事故で着陸を断念し、月着陸船を救命ボートにして帰還
着陸なし

05 **アポロ15〜17号** 1971-1972
月面車で行動範囲を広げた
着陸

EVIDENCE

着陸の跡を示すもの

持ち帰った月の岩石や土

382 キログラム

6か所の地点から2,200点

- 反射鏡

  11・14・15号が設置。レーザーで地球と月の距離をいまも測定

- 探査機の撮影

  LROが2011年に12・14・17号の着陸地点を撮影

試料と月面に残る装置が着陸の跡を示す

SUMMARY

まとめ｜アポロ計画の要点

01 目標は月面着陸と無事な帰還の両方

02 有人11回・月面着陸6回・12人が月面を歩いた

03 月の試料と反射鏡はいまも研究に使われている

40万人が支えた計画の全体像を
まず知っておこう



2028年の着陸予定地は月の南極域。
アポロとどこが違うんだろう？